



文化財めぐりマップ



未知を歩こう。
信州

マップ作成 長野県教育委員会事務局
東信教育事務所総務課
お問い合わせ 電話:0267-31-0250
平成27年10月作成



①真楽寺三重塔(県宝)

真楽寺は、浅間山麓周辺では最古の寺で、用明元(586)年開山と寺伝にある。浅間山の噴火が鎮まるよう祈願のために建立された。浅間山噴火や水害などを経験し、何度か移動を繰り返して現在の位置に定まったともいわれる。

三重塔は寛延4(1751)年、建立。塔の初層に正面性があるつくりとなっており、これは背後の浅間山を意識したものと考えられる。佐久地区では佐久市臼田の新海三社、貞祥寺にある塔と並んで代表的な塔建築となっている。平成15(2003)年長野県宝に指定。

境内にある神代杉は樹齢約1000年と推定され、内部が火災で焼け空洞になっている。町指定天然記念物。また、龍の伝説である「甲賀三郎伝説」をもつ大沼池があり、毎年7月には龍神祭りが開催される。

(所在: 御代田町)

②御代田一里塚(県史跡)

御代田の一里塚は、軽井沢追分の一里塚の次に位置する塚で、江戸の日本橋から41里の位置にある。中山道はこれを経て小田井宿の一里塚へと続く。現在の中山道から7メートル離れた畑中にあるため、保存状態が良好である。改修前の中山道を挟んで二基存在し、うち一基にはシダレザクラの大木が生えており、春には見事な花を咲かせる。昭和39(1964)年長野県史跡に指定。

(所在: 御代田町)



③追分宿の分去れ(町指定文化財)



追分宿は江戸時代のはじめ、中山道に宿駅制度が設けられた後に発展した宿場町である。中山道六十九次の一つで、江戸からは20番目にあたる。北国街道との分岐点・合流点でもあり、道中随一の繁栄を誇っていたと伝えられている。参勤交代の際には、西国の諸大名が東海道を避けて休泊しており、尾張藩・加賀藩などは随員三千その他の人足五千ともいわれ通過するのに幾日も要したようである。

この文化財は現在9つの石柱、灯籠、歌碑等で構成されている。昭和48(1973)年4月に町指定文化財に指定された。

(所在: 軽井沢町)

分去れ内石造物

- ①鳥獣供養塔 勢至菩薩…勢至立像
- ②廻国塔…文字塔
- ③勢至菩薩…勢至立像
- ④子育地蔵…子育座像
- ⑤伊勢講供養塔…常夜燈
- ⑥子育地蔵台石 道標銘
- ⑦歌碑…森羅亭萬象の歌碑
- ⑧道標
- ⑨道祖神

徳川家康の命により、慶長9(1604)年から主要な街道で一里塚の構築が始まった。一里塚は里程(1里=約4キロメートル)を表すとともに、塚に樹木(主にエノキ)を植えて旅人が休める場所として整備されたものである。追分の一里塚は中山道の起点である江戸の日本橋から三十九里の位置にあたり、国道18号線を挟んで南北に一对(北側の塚はバイパス工事によって移転復元したもの)の塚が残っている。軽井沢町内の一里塚は他に軽井沢宿と沓掛宿付近にあったが、現在は見られない。昭和48(1973)年5月町指定文化財に指定。

(所在: 軽井沢町)

追分の一里塚(町指定文化財)



⑤峠のシナノキ(県天然記念物)



峠のシナノキは熊野皇大神社境内にあり、同社の神木となっている。シナノキは、北海道、本州、九州、対馬、中国の温帯に分布する落葉高木で、ここのシナノキは目周6メートル、樹高12メートル、枝張10メートルの稀有の高木で樹齢850年と推定される。平成3(1991)年8月に長野県天然記念物に指定された。

長野県の旧国名である信濃の国は、古くは科野と書かれた。科野は実は級野であり、級は山坂の多いという意味で、シナノキは山坂の多いところに生える木との解釈がある。

熊野皇大神社は日本三大熊野に数えられており、境内に長野県と群馬県の県境があるという非常に珍しい神社である。長野県側は熊野皇大神社、群馬県側は熊野神社と呼ばれている。シナノキは参道の階段を上って向かって左、長野県側にある。

(所在: 軽井沢町)

三笠ホテルは、日本郵船や明治製菓の重役を務めた実業家の山本直良(なおよし)(1870~1945)が創業した。明治37(1904)年にホテルの工事を始め、翌38年に竣工した。アメリカで設計を学んだ岡田時太郎の設計で、すべて日本人によって作られている。

ホテルの営業は明治39(1906)年5月に開始された。電灯によるシャンデリア、英国製タイルを張った水洗便所、英国製カーペットの採用など、当時の最先端・最高級の設備が整えられていた。

初めの利用者は外国人などが多かったが、次第に近衛文麿・澁澤栄一・大隈重信など、日本を代表する政財界人が数多く滞在するようになった。

木造純西洋式のホテルとしては、札幌にある豊平館(ほうへいかん)(明治13年・1880)に次ぐ古い建物である。昭和55(1980)年5月に、国の重要文化財に指定された。

(所在: 軽井沢町)



④旧三笠ホテル(国重要文化財)